| 道徳科 | 中学校 2年 | 道徳「社会への貢献　C－（１３）勤労」<br>『小さな工場の大きな仕事』(日本文教出版) | 北塩原村立第一中学校 |
|---|---|---|---|

# C 協働学習（C２）

**主な学習活動**　資料を読んで、家の工場の高い技術力を知り、仕事のもつ大きな意味について、自分自身との関わりの中で考える。

## 1 本時のねらい

それぞれの職業が社会の発展に貢献していることを理解し、将来の生き方について考えを深めようとする実践意欲を育むことができる。

## 2 主に活用したＩＣＴ機器・コンテンツ等

**Google Forms**　**授業支援**　**AIテキストマイニング**

## 3 参考にしてほしいポイント

スクールタクトを使用して生徒一人一人の考えを閲覧する活動を通して、社会への貢献に関わる価値観について他者理解を深めることができる。

| 段階<br>場面 | 主な学習活動 | ICT機器活用のポイント |
|---|---|---|
| 学習前 | アンケートに事前に回答する。 | |
| 展開<br><br>終末 | 自分の考えをグループで発表し、他の生徒に自分の意見や感想を伝える。<br><br>テキストマイニングを見て、授業の振り返りをする。 | (スクールタクト)他の生徒の意見を見ることができ、意見の共有がしやすい。コメント機能を活用し、タブレット上で意見のやり取りができる。<br>(スクールタクト・テキストマイニング)生徒が議論を通して考えた意見をcsv形式にダウンロードし、テキストマイニングをかけて提示することで、学級における多数意見や少数意見を可視化することができる。 |

## 4 活用効果

発表があまり得意ではない生徒が、タブレットを使用することにより、自分の考えを伝えやすくなったり、普段話す機会が少ない友達の意見を見ることができたりして意見交換しやすくなった。また、テキストマイニングにより少数意見も取り上げることができ、その理由を明らかにすることができた。

## 5 アドバイザーからのコメント

職業について、それぞれの生徒が自分の考えを書いて、テキストマイニングによって、その場で全体を表示することで、もう一度自分の考えを振り返ることができますが、その場で全体を示すことは、just in time learning とも関連して、学習効果が高いのです。　（東京工業大学　赤堀侃司）

アンケート機能を用いてあらかじめ学習者の考え方を集約し、検討材料とすることで自分事として捉えるきっかけにすることができそうです。コメント機能やテキストマイニングも検討プロセスの可視化に役立つため、個々の考えをより深めるのに有用と考えられます。　（福島大学　平中宏典）